

平成 19 年度環境学習施設ネットワークの取組みについて

環境学習施設は、1990 年以降、多くの自治体等によって整備されてきましたが、予算やノウハウの不足等の課題を抱えている施設も少なくありません。展示物の更新が思うようにできないところも多く、このため施設の集客力を低下するという悪循環がみられます。

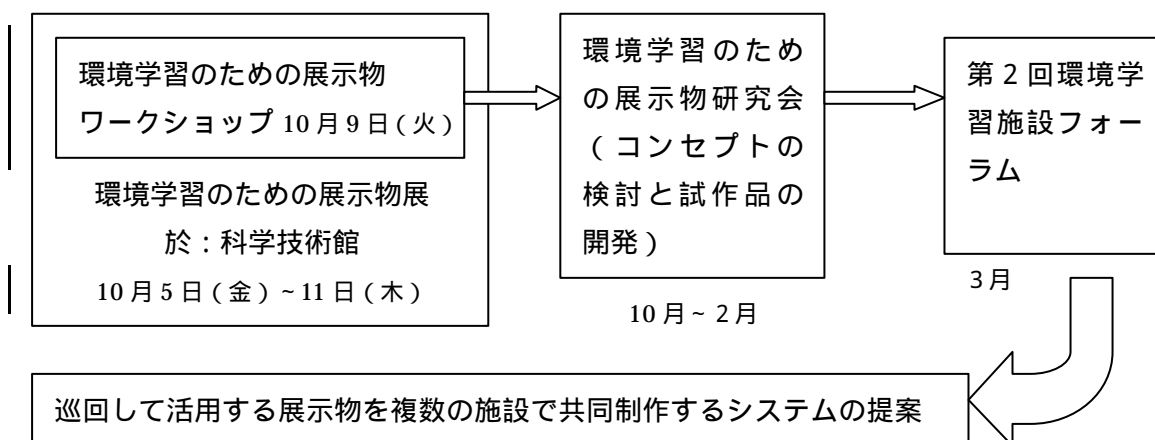
この悪循環を断ち切るためには、環境学習施設が比較的低いコストで、学習効果が高い展示物を、頻繁に更新していくことが必要です。そのためには、複数の施設が共同して展示物を開発することによってコストを抑え、また、施設間を巡回する展示物を更新の頻度を上げることが有効です。

そこで、環境学習施設ネットワークでは、環境学習施設の運営者、研究者が複数の自治体とともに、展示物の在り方を共同で検討・開発を進めていきます。環境学習のための展示物研究会への参加者を募集いたします。複数の自治体・施設が共同で検討・開発に取り組むことは、これまであまり例がありませんでしたが、一つのモデル事業として共同開発が可能であることを示していきたいと考えています。

本年度の取組みとしては、(1)「環境学習のための展示物展」の期間中に、環境学習関係者、展示制作者、研究者などによる「環境学習のための展示ワークショップ」を開催し、良い展示とは何かを検討し、(2)その検討を契機に、「環境学習のための展示研究会」を組織し、多くの施設で利用してもらえるような展示物を共同で開発します。

なお、本事業は、独立行政法人環境再生保全機構の地球環境基金の助成を受けて、展示物のコンセプト検討し試作モデルを作成するもので、参加自治体・施設に負担が発生するものではありません。

〔今年度の取組みの流れ〕



〔問合せ、及び研究会への参加申込み〕

本件に関する問合せ、及び環境学習のための展示物研究会への参加申込み等は、下記事務局までお願いいたします。

環境学習施設ネットワーク（ELCNet）事務局

〒105-0003 東京都港区西新橋 2-11-5 T K K 西新橋ビル 3 F

TEL 03-3580-8221 FAX 03-3580-8265

E-MAIL info@elcnet.org URL <http://www.elcnet.org/>

本事業は、独立行政法人環境再生保全機構の地球環境基金の助成事業として実施しています。